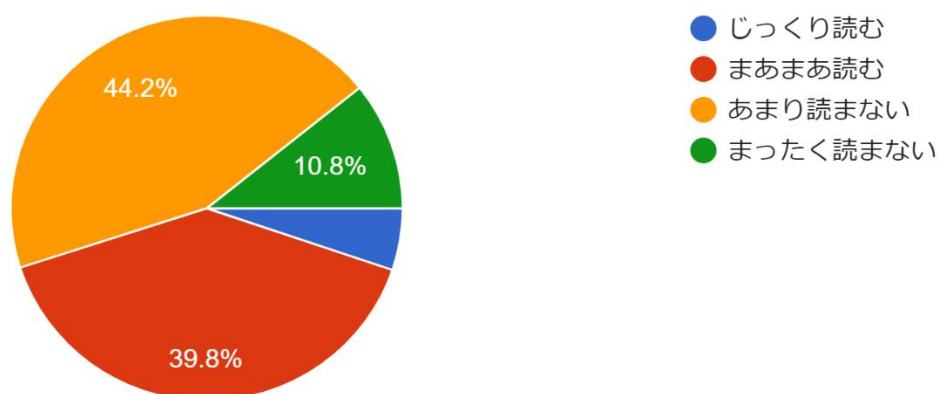


小県上田教育会長 青木 辰夫
 上田・小県委員会 推進係 徳嵩 隆治
 委員長 尾崎 智史

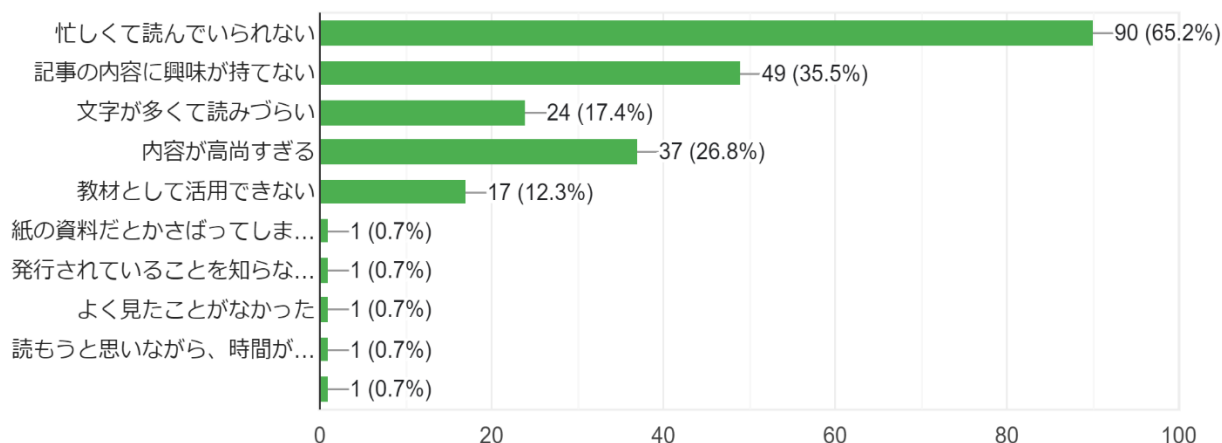
新聞『上田・小県』に関するアンケート結果について

先日は大変お忙しい中、表題のアンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、会員の先生方から総数251件の回答をいただくことができました。質問項目ごとに結果を掲載しました。

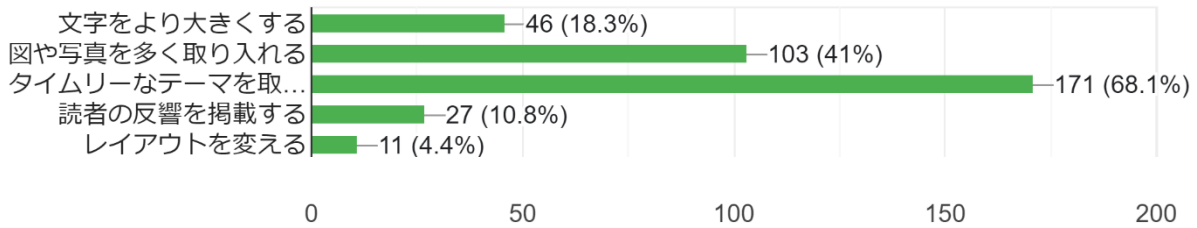
質問1（全員回答） 新聞「上田・小県」の記事を、いつもどのくらい読んでいますか？



質問2（部分回答） 質問1で、【あまり読まない】または【まったく読まない】とお答えいただいた先生にお尋ねします。その理由を教えてください。（複数回答可）



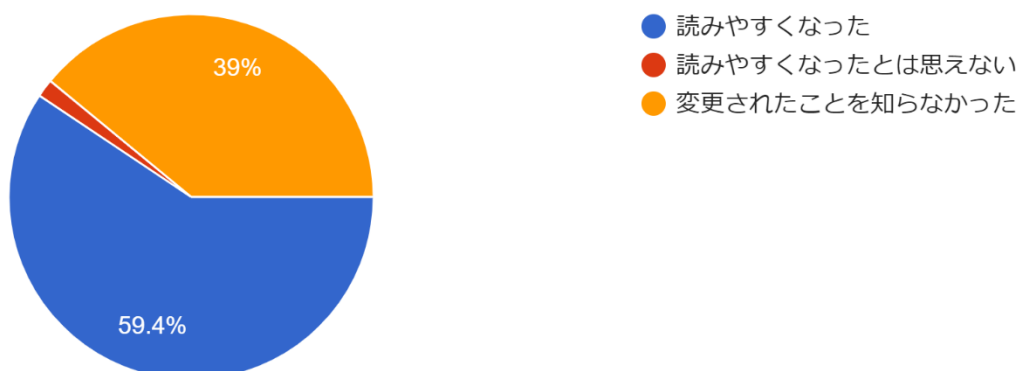
質問3（全員回答） 質問1で、【あまり読まない】または【まったく読まない】とお答えいただいた先生にお尋ねします。その理由を教えてください。（複数回答可）



質問3の少数意見

- ・PDFデータでの配信とし、いつでもどこでも読めるように、興味があればアクセスできるようにする。
- ・カラー印刷にする
- ・新たな視点やアイデアを与えてくれる内容
- ・教材につながる物であるとありがたい。タイムリーな内容だと興味が持てる。
- ・今までよく読んでおらず申し訳ありません。「読むといいよ」と誰かに言われたら興味をもって読むかもしれません。
- ・これまで通りで良い。・あまり思いつかずごめんなさい
- ・読めるだけの時間的な余裕がほしいです

質問4（全員回答）レイアウトが変更されたことについて感じていることを教えてください。



質問5（部分回答）読みやすくなった、読みやすくなったとは思えないと答えた方にお聞きします。どうしてそうお感じになるか自由に記述してください。

○肯定的意見 ●改善的意見 ◇発展的意見

《「読みやすくなった」と回答された方》

文字に関して

- 文字が大きくなり、文字量が減ったことで読みやすくなったと感じています。（同等意見多数）
- 文章の行間が広がり、図も見やすくなったことから、読むための時間が短くなったため。（同等意見多数）
- 字が大きくて資料も豊富であるとともに、連載なので楽しみにして読む良さがあるから。
- ◇ 字が大きくなり、行間も空いたので読みやすい。ただ行間はもう少し狭くてもいいと思う。
- ◇ 文字が大きくなり読みやすい。カラーになるとさらにいいと思います。
- フォントをUDにかえてはどうでしょうか

図、表などに関して

- 写真とのバランスが良くなった
- 図、写真が多くなり見やすくなったので。図や写真が大きく、説明が端的だから（同等意見多数）
- ぱっと見た時に、およその記事の内容が分かり、興味があるとさらに詳しく読んでみようという気持ちになるから。
- 図があると文章の内容が見える化され、行間があり読みやすいです。

レイアウトに関して

- すっきりしたレイアウトであることと、新鮮さがあったこと、現代風で、UDな印象
- 第一印象で「読みたい！」と思えるものになったことが大きいです。興味がさほどなかった内容でも、「読んでみようかな…」と思います。
- A4 横書き 1 段組みの方が、見慣れている感じがします。（学級通信などお便り、学校からのお便りなど）そのため、新しいレイアウトの方が見やすく読みやすく感じます。
- ◇ 新聞の内容・伝える目的からすると、文書量も大事だとは感じます。その号によってではないかと感じます。

内容、レイアウト、その他に関して

- 様々な工夫と改良をしていただいたために、大変読みやすくなったと感じています。また、大変興味のある研究が掲載されているので、楽しみであります。
- 見出しが目に入って、内容も興味深いものだと感じたからです。まだ経験も浅いので、現場ですぐ活かせるようなテーマだと読みたくなります。
- 文を長く読むのり、記事の内容を凝縮して示した方が読者も読みやすいと思う
- 読みやすさは感じるが、従前のものも十分に読みやすかった。
- どんな形にせよご尽力されていると感じているので読みます
- ◇ 文字が大きくなって、写真などが取り入れられると、まず読んでみようという気がおきるから。タイトルが、興味を引くものになっていけばもっとよい。

《「読みやすくなったとは思えない」と回答された方》

- 2 段組の方が読みやすい。
- 文字を大きくすることで、情報量が減る。難しいことは言葉を積み上げて説明すべきで、キャッチー

な言葉だけが独り歩きするような状況を助長すべきではないと考える。

- たくさんのチラシや読み物が毎日のように来るため、じっくり読んでいる時間が無いため。
- レイアウトよりも、内容そのものが読みやすさに関わると思うので。

質問6（自由回答）新聞「上田・小県」について、思っていることや感想などを自由にお寄せください。

○肯定的意見 ●改善的意見 ◇発展的意見

《本年度の記事に関わって》

- シジュウカラの連載、身近な生き物への視野が広がりました。
- 今年度から上小に入りました。内容がシジュウカラの研究一色でびっくりしましたが、どんなことをやっているのか知りませんでしたので、この内容の精選は興味深いなと思いました。似たような趣旨の新聞が多い中、抽象的な話よりも具体的な内容の方が興味を引くと感じました。
- 野鳥が好きなので興味深く読めました
- 特にありません。雛の研究、すごいと思います。
- 「内視鏡カメラを利用」は新たなアイデアを頂いた記事でした。ありがとうございました。
- 今回のテーマ興味深いです。
- 詳しい分析や経過が分かり感激しました。

《内容に関わって》

- いつもありがとうございます。調査活動には本当に頭が下がります。読者が欲しいと思う情報があると、読者も増えると思います。このようにアンケートを取っていただいたことは、とても大きなことだと思います。微力ながら、何か力になればと思います。
- 先生方の専門性の高さに驚き、教師として学ぶ続けることの大切さを感じています。
- 興味が湧く内容の研究をされている方がいらっしゃるのだなあと思って読ませていただいています。
- これからもふるさと上小の記事を楽しみにしています。
- 誌面の雰囲気から、勝手にお堅いイメージを抱いていたのですが、読んでみたらとても面白かったです。
- 改善されているので、今まで手に取らなかった方も読みやすく、親しんでいただけると思う。この新聞で、上田・小県の事や、この地域でご活躍の先生、先輩の先生が研究している事を知る事ができて、良い機会になっている。
- 上小の先生方の学術研究の内容、勉強になります。
- 貴重な資料であると思います。ゆっくり読むことができる時間があつたらよいと思います。
- 貴重な研究の成果や話題が掲載されているので、とても良い新聞だと思います。上小の記録としても大事だと感じます。
- とても専門的な内容で、ゆっくり読むことができたなら知らなかった分野について教えていただける
- ◇ 上小における様々な学術的研究内容について紹介されており、大変助かっています。専門的な研究に取り組まれ、発表されている方からの寄稿も加わっていくと良いのではないのでしょうか。
- ◇ 苦勞して作っている割に、読まれずに捨てられているのでは…、と感じます。面白い記事もあるので、多くの先生方に読んでいただきたいと思うことがあります。
- ◇ 「太平洋戦争の体験をどのように語り継ぐのか」の号は特にじっくり読ませていただきました。冊子などは忙しがってあまりじっくり読まないことがあります。読もうと思うかどうかは、読者の関心と内容の関係によるような気がします。

- 深堀りも面白いが、上田のその他のことも知りたい。
- 若手の先生方からは難しい内容との印象があるようです。幅広い話題であったり、タイムリーな話題も含まれていると反応も良いかと感じました。
- 深い研究結果を載せていただくと学ぶことが多いですが、もっと身近な話題(校庭にある野草の名前とか)などでも楽しいかもしれません
- 内容について再考が必要ではないか。読者は何を求めているのか？
- 全ての教職員に繋がるような内容の検討をお願いしたい。
- せっかく、地域に密着した新聞なので、もっと身近で地域で活躍している内容を取り上げてほしい
- 歴史に興味があり、多く載せていただきたい。
- 専門的な内容過ぎ一部の人向けになっている現状だと思う。価値ある内容であるが、教育会でやらなくてはいけない内容にはなっていないと思う。

《なかなか読めないというご意見》

- ◇ 地域の事を詳しく調べ研究して発表してくださっていて大変ありがたいと感じます。教養を高めることのできる内容だと思います。大変情けないことですが、自分に余裕がなく、明日の授業に直接役立つことを読むことで精一杯です。
- ◇ 労力をかけて調べていただいていることはわかるが、なかなかじっくり読むことができず、労力に見合う成果があるのかどうか疑問はある。かと言って、配布されないと、まず目にするののない内容で、興味をもつきっかけになり得ると思う。
- ◇ 編集していただきながら、あまり目を通さない事に申し訳なさを感じました。新聞よりもメール配信の方が読みやすい事もありそうです。
- ◇ 興味のあるテーマが示されていて、いつも、まずはだいたいを読んで、「後でじっくり読みたい」と思って取ってあるのですが、なんせ忙しく、そのままになってしまうことがあります。ですがそれは、新聞の内容に問題があるわけではありません。地域に根ざした記事で、内容はとても興味深く、価値が高いと思っています。ぜひ、今後とも続けていただきたいと思います。
- ◇ 地道に地域の事を研究されている先生方に対して尊敬の念を持ちます。たまに読むと面白いと思うのですが、忙しくてなかなか読めません。これからは持ち帰って読もうと思います。
- 作成に携わっている方々のご苦勞が伝わってくるので、はじめのうちは読んでいたのですが、徐々に後回しになり、読む機会が減ってしまいました。
- 気になることは少し見てみる気になるが、難しそうだと読む暇もなく、書類の山に埋もれてしまう。

《紙面の在り方について》

- 継続して発行されていること、本当に素晴らしいと感じています。大変かと思いますが、今後も継続されることを望みます。
- ◇ いつでも読めるように、学校へのデータでの配付でもいい時代かと感じます。
- ◇ webに掲載するなど良いかと思えます。
- ◇ デジタル化で経費削減。
- ◇ 経費の面からも、回覧で情報提供し、興味のある内容の時は、データへアクセスして詳しく閲覧できるなどこれからの時代にあった方法はあるかもしれません。
- ◇ カラーになるともっと読みやすい気がします。
- ◇ 発行回数を減らして良いと思います。
- ◇ 知っている方が書いているときは必ず読みます。筆者の特筆すべきプロフィールを載せたり許可が取れたらお写真を載せたりすると『あ、あの人が書いてる！』とわかって読む人が増えると思いま

す。

- ◇ 一般の方の購読が意外と多いので、残したいと思うが、会誌に統合してもいい時期にきていると思われる。(一般の購読希望の方には、ホームページに掲載し、有料で公開キーを送付するようにすればいいと思う。高齢の方にはハードルが高くなってしまふのが課題。) 本来は「上田小県誌」の編纂過程で調査したことの中間報告が目的であったので、上田小県編集委員も上小社研か理研の先生でないとなかなかテーマや執筆者とコンタクトできないと思われる。長期的に見てそのような活動を仕組まないのであれば、そろそろこの役目を終えてもいいと思う。 教員本来の、授業で利用した調査・研究の成果を発表するようにかえていくといいのではないかと思われる。

《その他》

- 今年後赴任したばかりなので、機会を見つけて読ませさせていただきます。
- 制作されているかたが、毎回ご尽力いただいて大変だなあと感じています。
- 貴重な文章が多いと思うので今後も続けてほしいと思います。
- 楽しく読ませていただいています。継続することが大事だと思うので、続けてください。
- 内容は、難しいこともあるが研究者としてのかんがえかたを、感じることができ、自分の知らない分野にも興味をもつことができる。少数の人かもしれませんが、発信することは大切だとおもいます。
- 先生方の専門性が見える新聞であり、勉強になります。上田・小県の先生方が昔から探究・研鑽を積み重ねてきた歴史のうえに今日まで続いているのだと思います。
- 学び合いという観点からも地域に根を下ろした刊行物として大事な取組であるように思います。
- 新たな知見をくれるものであるのであれば、今後も活用したいと思います。
- ◇ 部活動の地域移行の状況、各校の音楽会、運動会の時期や内容など互いの学校の状況を統計化してみるなど、自校と比較できる内容があると参考になります。ただ情報収集が大変で、委員の負担が増してしまいそうですが。
- ◇ 地道な継続調査や研究について掲載されているのはすごいと思っています。もう少し多様な分野が掲載されるとよいか、とは思っています。
- ◇ 上田・小県が、何を伝えようとして新聞として出しているのかを、もう少しアピールしてみてもよいかと思う。

他、沢山のご意見をいただきました。また、原稿を寄与していただいた先生、委員に向けて感謝、ねぎらいの言葉も沢山いただきました。ありがとうございます。全て載せきれず申し訳ありません。